

# 二年学年通信

2020年2月13日発行  
第9号(通算19号)  
23期生2年学年団

## 一月は逃げる、二月は去る。 △三学期いろいろ

長いようで短かった? 短いようで長かった? 二年生もいよいよ終わりに近づいてきました。三学期を行事中心に振り返ってみたいと思います。

### ▼人権講演「朝鮮半島と私たち」 (12月19日)



コリアNGOセンターの金光敏(キム・クワンミン)さんに、日本の社会の中では日在日コリアンなどに生きてきたか、北朝鮮や韓国と日本の間の問題についてどう考えるかなどのお話を聞いていただきました。眞の国際化社会とは何かを考えるきっかけになればと思います。感想の一部を紹介します。

◆

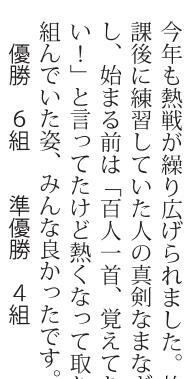
□差別は人々の意識の問題だと思っていましたが、法律や制度で外国人が差別されていたと知り、簡単に解決できる問題ではないことがわかりました。

□「学ぶことで変わってきた」という

言葉は立場や環境が違っていても、今の自分達にあてはまると思うから学ぶことはやっぱり必要だとと思う。

□日本に住む外国人が自分の国籍に誇りをもつて生きられるように、もし自分が逆の立場だったらと考えることが大切だと思った。歴史的に何らかの事件があつたとしても、いろんな国の人々がいろんな場所で生きていくのはいいことだと思った。

### ▼インターネットの安全・安心な使い方講演 (1月16日)



eネットキャラバンの黒川智章さんによる、ネットに潜む危険について、ネット依存や誘い出し・なりすまし、個人情報の漏洩、著作権や肖像権などについてお話をいただきました。入学以来ネットやスマートに関する講演会は4回目です。またかと思つた人もいると思いますが、定期的に自分の意識をチェックする必要がある問題と考えて企画しました。講演後の感想の一部を紹介します。

▼学年フィールドワーク  
「みんなの知らない天王寺」  
(1月23日)

昨年の新世界・通天閣フィールドワークに続き、今年は天王寺周辺で実施しました。ハルカスやキューズモール以外の天王寺を知つてほしい、四天王寺などのお寺や神社のことを知つてほしい、茶臼山や天王寺七坂の落ち着いた佇まいを経験してほしい、そんな思いから実施しました。心配していた天気も何とか持ちました。たまには学校を離れて、外で活動するのもいいなあと感じるところ遠足でした。



四天王寺

### ▼自治会行事「かるた大会」 (12月23日)



毎年恒例の自治会主催かるた大会。今年も熱戦が繰り広げられました。放課後に練習していた人の真剣なまなざし、始まる前は「百人一首、覚えてない!」と言つてたけど熱くなつて取り組んでいた姿、みんな良かつたです。

□差別は人々の意識の問題だと思っていましたが、法律や制度で外国人が差別されていたと知り、簡単に解決できる問題ではないことがわかりました。

□「学ぶことで変わってきた」という言葉は立場や環境が違っていても、今の自分達にあてはまると思うから学ぶことはやっぱり必要だとと思う。

□日本に住む外国人が自分の国籍に誇りをもつて生きられるように、もし自分が逆の立場だったらと考えることが大切だと思った。歴史的に何らかの事件があつたとしても、いろんな国の人々がいろんな場所で生きていくのはいいことだと思った。

□自分を見直すのにいい機会だと思った。インターネットはやっぱり直接かわっていないから怖いし、危険はすぐ近くにあって、でも今の時代は「使つてはダメ」ではなく、「使いこなさなければダメ」で、危険と隣り合わせで気を付けて使うことが大事だと感じました。

□最近、スマホの利用頻度が多くなってきたなあと自分でも感じることが多くなってきてている。スマホ世代は私たちはくらいの世代からなので、両親や年上の人から注意を受けたり教わることが少ないので自分たちが注意していないといけないなと思った。スマホ一つで人生がめちゃめちゃになることもあります。あるということを今日の講演で強く感じたので、利用には充分気をつけていただきたい。そして利用頻度も考え直そうと思う。

□自分を見直すのにいい機会だと思った。インターネットはやっぱり直接かわっていないから怖いし、危険はすぐ近くにあって、でも今の時代は「使つてはダメ」ではなく、「使いこなさなければダメ」で、危険と隣り合わせで気を付けて使うことが大事だと感じました。インターはやつぱり直接かわっていないから怖いし、危険はすぐ近くにあって、でも今の時代は「使つてはダメ」ではなく、「使いこなさなければダメ」で、危険と隣り合わせで気を付けて使うことが大事だと感じました。

### ▼進学模擬試験 (1月26日)

「3年0学期」受験まであと一年となりました。現在の自分の力と弱点を知る、共通テストで出題が予想される新しい問題形式に慣れ、長時間の試験を経験するという目的で実施しました。最も長い人では朝8時から晩7時まで、試験に取り組みました。結果は3月に返却されます。結果に一喜一憂するのではなく、必ず問題の復習に取り組んでください。経験は力になります。

### ▼英語スピーチ大会学年決勝 (2月6日)

さすがファイナリスト。みんな流暢に自分の意見や主張を訴えていました。スピーチをやる上で一番大切なことは、気持ちを込めることです。自分が伝えたいことを一度まとめてみて、どうやつたら相手に言いたいことを伝えられるか工夫しました。

### ▼主権者教育 「今宮高校から社会を変える」 (1月30日)

18歳になると選挙権が与えられ、選挙で自分の意思を表明し、この国や社会の将来を決めていくことになります。今回は現代社会の授業とコラボして民主主義と選挙を学ぶプログラムを行いました。

クラスで班ごとに発表した中からクラス代表を選出し、クラス代表が各クラスを巡回して自分たちの主張を訴えました。学年全員による投票の結果、当選したのは4組代表の「5分授業をどのように効果的に使うか」でした。

クラスで班ごとに発表した中からクラス代表を選出し、クラス代表が各クラスを巡回して自分たちの主張を訴えました。学年全員による投票の結果、当選したのは4組代表の「5分授業をどのように効果的に使うか」でした。

### ▼司会や資料作成、開票作業などに大活躍してくれた総合委員のみなさん、お疲れさまでした。よくがんばりました。

英語科の先生や友達が、たくさん練習につきあつてくれたり、アドバイスをくれたおかげで一位を取ることができました。今後の自信につなげていきたいです。(六組 佐藤めぐみ)

自分で考えたスピーチだったので、覚えやすかつたし、楽しく練習することができました。スピーチをやる上で一番大切なことは、気持ちを込めることです。自分が伝えたいことを一度まとめてみて、どうやつたら相手に言いたいことを伝えられるか工夫しました。

### ▼ファイナリスト集合 (2月6日)

さすがファイナリスト。みんな流暢に自分の意見や主張を訴えていました。スピーチをやる上で一番大切なことは、気持ちを込めることです。自分が伝えたいことを一度まとめてみて、どうやつたら相手に言いたいことを伝えられるか工夫しました。

英語科の先生や友達が、たくさん練習につきあつてくれたり、アドバイスをくれたおかげで一位を取ることができました。今後の自信につなげていきたいです。(六組 佐藤めぐみ)

□司会や資料作成、開票作業などに大活躍してくれた総合委員のみなさん、お疲れさまでした。よくがんばりました。

▼学年末考査まであとわずか。二年生でいちばん勉強したと言えるぐらい勉強しなさい。得意科目は80点以上、普通の科目は65点以上、苦手科目は45点以上をめざすこと。

一・二学期の成績で欠点がついていた人、単位の修得と進級に向けて全力を出し切りなさい。決して手を抜いたり、甘く考えたりすることのないよう。健闘を祈っています。